

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

2022年12月20日

2. 認定事業適応事業者の名称

ニッカウキスキー株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

(1) 事業適応に係る事業の目標

当社は、アサヒグループが掲げる気候変動に関する中長期目標「アサヒカーボンゼロ」に基づき、2050年にScope 1, 2, 3においてCO2排出量を“ゼロ”とし、カーボンニュートラルの実現を目指します。

その実現に向け、2030年までのCO2排出量を2019年比▲70%削減を目標に、生産時に排出されるCO2の削減に努め、新たな付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていく。

(2) その事業の生産性を相当程度向上させることまたはその生産し、もしくは販売する商品もしくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標。

2022年度より事業適応を開始し、2024年度(目標年度)までに、仙台工場の炭素生産性を41.6%向上させることを目標とする。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標

2024年度(計画終了年度)に、経常利益を計上することを目標とする。

(4) 事業適応の種類

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

(5) 計画の対象となる事業(日本標準産業分類における中分類名称およびその分類コード)

飲料・たばこ・飼料製造業(10)

(選定の理由)

計画の対象となる事業は、主にウイスキー、ブランデー、スピリッツ、リキュール類シードル、焼酎等を製造するものであるため。

(6) 事業適応の具体的内容

計画初年度である2023年9月に仙台工場の蒸気ボイラー更新のため、LNG蒸気ボイラー及びLNGサテライト設備を新設。燃焼効率の高いLNGへの燃料転換により、エネルギー起源CO2排出量の削減に寄与。この取り組みにより、仙台工場の炭素生産性を41.6%向上させる。

(7) 事業適応の開始時期および終了時期

開始時期：2023年1月

終了時期：2024年12月